

会 議 録

会議名	平成 23 年度第8回小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成 24 年 1 月 31 日(火) 19 時 00 分～21 時 00 分	
開催場所	802 会議室	
出席者	委員	高橋委員長、鴨下副委員長、原島委員、三井委員、堀米委員、中山(岳)委員、曾我委員、水谷委員、千野委員、深澤委員、小澤委員、仙澤委員、中山(恵)委員
	事務局	越学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1)学童保育の保育内容について (2)その他 3 閉会	
会議結果	1 開会にあたって (1)新市長の方針について ・市長の方針を確認の上、進める旨、前回お話しした。市長の意向としては、行革を進めていく。その中には、学童業務の見直しも含まれているのでご理解をお願いしたい。前市長はどのようなあり方がよいのか検討していく中で委託についても考えていくということだった。私としても今のところそのつもりでいる。(市) (2)資料確認 ・市より前回の運営協議会会議録、運営基準(改訂版)。平成 24 年度入所申請状況。 ・学保連より夏休み延長保育アンケート。 ・新入所予定者について、障がい児は増えているが、今後面接等を行っていく。(市) ・希望が通るようにしてほしい。(学) ・実務検討会で話し合われているのか。(学) ・具体的な結論にまで至っていない。2 人を越えて受け入れる実態があったので、今後とも考慮したい。(市) ・今後も障がい児が増えることを考慮して検討していると理解してよいか。(学) ・その通り。(市) ・臨時職員等、指導員の増員、スキルのある人を配置するのか、など、考えているのか。(学) ・増やせるか、というところから考えていく。(市) ・採用時に、考慮しているのか。(学) ・現段階でははっきりしたことは言えない。(市) ・指導員の方はどのように感じているのか。(学)	

- ・各所受け入れは2人なので、数字上はオーバーしている。これまで受け入れてきた経緯があるので、何とかしていきたい。ただ、制度化できないのが現状なので、なかなか難しい面があるが今後検討していきたい。(市)
- ・現在在籍している学童保育所から他所へ行くことはない。(市)
- ・たまむし学童保育所は5人の申請ということもあり、割合的にも多い。保育の質等も考えて考慮してほしい。(学)
- ・申請期間後申請には障がい児はいない。転所希望は1人。(市)

2 学童保育の保育内容について

(1) 夏休み延長保育アンケートについて(学保連より説明)

- ・レジメ参照。クロス集計を行った。(学)
- ・自由記述欄(抜粋)
不満…学校と同じ時間にしてほしい。
やや不満…30分早く開所してありがたい。
変わらない…慌ただしくなく出勤できる。安心感につながっている。
- ・本実施でお願いしたい。(学)
- ・朝、1人で待っている割合は減った。(学)
- ・満足して頂いてよかった。(市)
- ・8時30分開所は来年度も継続していく方針である。コストもかかるが、サービスの向上と捉えている。本実施には、労使の問題があるので、試行という形を続けるかもしれないが、これからも継続の方向でいきたいと考えている。(市)
- ・何時までに登所するのか各学童保育所で統一しているのか。夏は違っていたが。(学)
- ・9時15分で統一した。(市)
- ・非常勤職員の方の勤務形態の変化は。(学)
- ・大きく変えることは考えていない。早く来てもらうことで調整していた。8時30分からということでこれからやっていきたい。(市)
- ・市で、非常勤職員の昇級システムのようなことを議論していたと思うが、それについてはどうか(学)
- ・市全体で非常勤職員の待遇改善の動きはある。ただ、学童保育指導員は平成24年度の実施職場にはなっていない。(市)
- ・8時15分から30分に送り出してから出勤できたのでよかった。ありがたい。との声があった。1人で過ごす割合は下がっている。(学)
- ・アンケート実施・集計、ありがとうございます。評価をいただいて、ありがたい。保育を考えていく上で重要な資料である。(市)
- ・学校と同じようにしてほしい、ということは、8時15分に開けてほしいということか。(市)
- ・開所時刻よりも早く来ている子は冬休みもいた。(市)

(2)放射線について

- ・さくらなみ、たけとんぼ学童保育所の建て替えに伴い、放射線測定をしているのか、しているなら報告を。していないなら、子ども達が入る前に実施してほしい。(学)
- ・放射線量について測定した。両方の建物とも $0.08 \mu\text{Sv/h}$ 位のレベル。(市)
- ・さくらなみ、たけとんぼ学童保育所の保護者だけでも知らせてもらえると安心できる。(学)
- ・単独の対応で他に影響もあるので検討する。(市)
- ・今回のことについて、どのように保護者に伝えてよいのか。(学)
- ・学校、保育園は、校庭・園庭で測っている。建物については初めて。建物のデータについて公表の仕方はまだ検討されていない。(市)
- ・測っていて、数値として問題はない、ということは伝えて構わない。数値の発表については検討中。(市)
- ・小金井市は、言われる前にいろいろ動いていて対応は早いと他市からも評判。(学)
- ・第一小学校西校舎で、高い線量。除染。敷地内に。指導員は、高い数値が出たことも、除染された場所も聞かされていなかった。対応してほしい。(学)

3 その他

(1)市内学童保育所での件

- ・市内学童保育所で、お迎えを待っていた児童がいなくなってしまった、という件があった。集団降所と迎えに来る時間のほんのわずかな差で、お迎えの前に友達と一緒に出てしまった。障がい児枠で入っている児童で、午後 5 時 40 分頃見つかった。(市)

(2)のびゆく子どもプランについて

- ・のびゆく子どもプラン、市民の方の評価をもらう市民会議を実施中。第 2 回は 2/21 を予定。子どもに対する施策であり、学保連からも参加してもらっている。(市)
- ・平成 24 年度も 3 回あるが、現委員が学保連から出てしまうので交代もあるかも。(学)
- ・スタートが遅くなったので、今年度と来年度にかかってしまった。とりあえず、今年度で区切りをつけるので、委員の変更は構わないと思う。(市)

(3)発達支援事業意見交換会について

- ・発達支援について、市としても平成 25 年 10 月に開所を目ざしている。各所に意見交換会のお知らせをしている。(市)

(4)みなみ学童保育所の建替えについて

- ・小金井市第 4 次長期総合計画によると、みなみ学童保育所建て替えの方針があるが。(学)
- ・みなみ学童保育所は改修。改修とあるのは、建て替えと理解してほしい。財政計画には入っている。(市)

- ・さくらなみ、たけとんぼ、あかね学童保育所と順次計画している。予算の関係もあり、設計・工事が重ならないようにしている。(市)
- ・学校周辺住民との約束事がある。その点について慎重な対応をお願いしたい。(学)

(5) 緊急対応マニュアルについて

- ・緊急対応について、学保連代表者会議などでも理解をしてもらうように話をしている。学童保育所からの手紙や緊急対応マニュアルなどから、緊急時の対応について、最大公約数的なところを作って、了解の上、学保連 HP に掲載したい。(学)
- ・学童保育所で統一した対応を考えており、新年度入所児に通知する。(市)

(6) 予算要望について

- ・10月に予算編成の要望書を出したが、その後はどうなっているか。新しい市長に渡っているのか。補正予算等で決定されるのか。(学)
- ・予算委員会等で決定の上、来年度実施していくことになる。予算編成時に、要望書の内容を検討の上、予算要求をしているが、市財政が厳しい状況であり、その中での結果となる。(市)

(7) 次回日程について

- ・次回の日程 2月27日(月)または28日(火)19時から